



日本共産党

北地区政策委員長

のの山けん 区政レポート

http://www3.kitanet.ne.jp/~nonoyama/ E-mail nonoyama@kitanet.ne.jp

No.10 2006.11.28

発行 のの山けん 発行
〒115-0042 志茂 4-6-15

ご相談は 090-2156-3510
お気軽に

区民の暮らしを守る区政を

日本共産党北区議団とのの山政策委員長が区長に予算要望提出



花川区長に予算要望書を渡す北区議員団とのの山政策委員長

いよいよ来年度の予算編成がはじまります。11月21日、日本共産党北区議員団と私、のの山けんは、花川与惣太区長に対し、291項目を盛り込んだ「2007年度予算編成に関する要望書」を提出し、平和と安心、区民の暮らしや営業を守るために全力をつくすよう申し入れました。

異常な介護保険「ランク下げ」の改善を

花川区長―「可能な限り予算編成に反映させたい」

要望書の重点項目は、①介護保険認定にあたって北区独自のランク下げ基準を改善する、②住民税増税にともなう国民健康

保険料や介護保険料の負担増を軽減する、③障害者自立支援法の負担増に対する区独自の助成を拡大する、④子ども医療費助成に続き、妊婦健診、出産費用や第2子からの保育料を無料にする、⑤区としてワーキングプア対策を講じる、などです。

私たちの申し入れに対し、花

区民の税金は、区民の暮らし充実のために

北区の財政―借金は半分、積立金は300億に

北区はこれまで「財政が大変だ」といって、区民サービスの切りすてをすすめてきました。しかし、現在では区の借金は以前の半分に減り、反対に積立金はバブル最盛期に迫る300億

円超となっています。この積立金の一部を取り崩すだけでも福祉充実、子育て支援など区民に役立つ施策はいくらでもできるはず。区民の税金は、暮らし充実のために使うべきです。



花川区長（手前）に要望するのの山氏（中央）ら

川区長は「要望は、これからの予算編成の中で、可能な限り反映できるよう努力していきたい」と答えました。

切実な区民の願いを実現するため、私も全力をあげます。

なす許増大民庶

日本共産党が赤羽駅東口で街頭演説 小池参院議員、のの山氏ら訴え

11月12日、赤羽駅東口で日本共産党街頭演説がおこなわれました。元参院議員秘書の田村智子さん、医師の谷川智行さんとともに、私、のの山けんもマイクで訴えました。最後にかけた小池晃参院議員・党政策委員長は、「庶民には増税、大企業には大減税なんてとんでもない。庶民増税を許さないという国民の意思を、来年のいつせい地方選挙、参院選でしめしましよ」と力強く呼びかけました。



赤羽駅東口で訴えるのの山けん（左）、谷川智行（左から2人目）、田村智子（右から2人目）ら

教基法
守ろう

北区で400人パレード



「憲法・教育基本法改悪反対」を訴え、パレードする人たち

広範な団体・個人が結集した実行委員会が主催した「憲法・教育基本法改悪反対11・24区民集会」が24日、赤羽公園で開かれました。主催者あいさつに立った小川延男土建北支部長は、タウンミーティングのやらせ問題、いじめと自殺問題などを告発し、「情勢は厳しいが、平和と教育、子どもを守るため北区から大きな世論と運動をつくりあげよう。教育基本法

改悪案を必ず廃案に追い込みましよう」と呼びかけました。新社会党の福田実区議、日本共産党の区議・同予定候補10人が勢ぞろい、曾根はじめ都議が連帯あいさつしました。各団体代表12人が意気高い決意表明。宣伝・署名など当面の行動提起と集会決議を拍手で確認しました。

赤羽繁華街を400人がパレード、「若者を戦場に送るな」「憲法改悪反対、子どもと教育を守ろう」などと訴えました。商店から飛び出して手を振る人、拍手をする人など大きな反響がありました。（11月26日付『しんぶん赤旗』より）



私も集会とデモ行進に参加しました。

LaLaガーデンを通り抜け赤羽の繁華街へ。沿道からも激励があり、熱い反応を肌で感じました。（のの山けん）